



2014年9月11日

報道関係各位

株式会社ドーム

アンダーアーマーが『JALホノルルマラソン』の “オフィシャル・ランニング・パートナー”に決定

株式会社ドーム（本社：東京都品川区、代表取締役：安田秀一）が日本で展開するアンダーアーマー（UNDER ARMOUR）は、今年で42回目を迎える『JALホノルルマラソン』に、“オフィシャル・ランニング・パートナー”として参画いたします。



アンダーアーマーは2011年にランニングフットウェア市場に参入して以来、“To Make All Athletes Better”のブランドミッションのもと、ランナーのパフォーマンスを最大限に引き出すための商品開発をはじめ、ランニング専門施設「アンダーアーマー ランナーズハウス中野」の設立や、ランニングイベントの実施などの取り組みを行ってまいりました。

そこで今回、日本での人気も高い『JALホノルルマラソン』に“オフィシャル・ランニング・パートナー”として参画することを決定いたしました。参加するランナーをはじめ、「新しい次のステージに進みたい」、「過去の自分に勝ちたい」という向上心を持つ多くのランナーをこれまで以上にサポートして参ります。

『JALホノルルマラソン』に向けた取り組みとしては、参加ランナーに役立つ情報が満載のスペシャルサイトの開設（<http://www.underarmour.co.jp/honolulu/>）、フィニッシャーズTシャツの制作のほか、レースウィークにはホノルルでオフィシャル・スーベニア販売などを実施予定です。さらには大会記念モデルTシャツの販売も予定しております。

アンダーアーマーは『JALホノルルマラソン』への参画を契機に、国内ランニング市場におけるマーケティング活動を本格化し、よりよいフットウェアおよびランニングウェアの開発や、パフォーマンスアップを支えるサービスの提供を通して、多くのランナーを進化させ、国内ランニング市場をより一層活性化させて参ります。



■JALホノルルマラソン2014

今年で42回目を迎えるJALホノルルマラソンは、初心者からトップランナーまで誰でも楽しめる世界最大級の市民マラソンです。アロハ・スピリッツにあふれるたくさんのボランティアの声援の中を駆け抜ける「スポーツイベントを超えた特別な体験」、それがJALホノルルマラソンです。アラモアナ公園をスタートした後、世界的に有名なワイキキビーチ、ダイヤモンドヘッドを経てハワイカイで折り返し、カピオラニ公園でフィニッシュするという、ダイヤモンドヘッド付近の短い坂を除けば、ほとんどが平地という走りやすいコースになっています。



◎大会オフィシャルサイト www.honolulumarathon.jp

■ UNDER ARMOUR (アンダーアーマー)

「アスリートを進化させる」ことをミッションに掲げる“パフォーマンスアスレチックブランド”。近年急速に普及した身体にフィット（密着）するアスリートのためのウェアの発祥ブランドであり、汗を素早く吸収、発散し、身体を常にドライで快適に保つウェアなど、アスリートのパフォーマンスを最大限に引き出す商品開発に取り組んでいます。米国本社での売上高は2010年10億ドル、2013年23億ドルと伸び続け、時価総額は110億ドルを突破。1996年の創業以来驚異的な成長を続けています。



◎アンダーアーマー JALホノルルマラソン特設サイト <http://www.underarmour.co.jp/honolulu/>
◎アンダーアーマー ブランドサイト <http://www.underarmour.co.jp/>

■株式会社ドーム

1996年創業。テーピングの取扱いからスタートし、現在はスポーツプロダクト（アンダーアーマー）やスポーツサプリメント（DNS）、パフォーマンスディレクション（ドームアスリートハウス）などの事業を展開しています。ドームは「社会価値の創造」という理念のもと、スポーツを通じた豊かな社会づくりに貢献できるよう努力してまいります。

